

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市グラウンド・ゴルフ場
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市四十瀬4番地 名称 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 代表者 会長 藤木達夫
(3) 公の施設の所管部署	文化産業局文化観光部スポーツ振興課
(4) 評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は、利用者満足度の向上及び利用者増加に向けての取組と建物外の管理状況について評価を行った。</p> <p>利用者満足度の向上及び利用者増加に向けての取組については、市内利用者の個人使用料、年間パスポート料金等の減額提案により、指定管理期間中に目標としていた年間利用者数13,000人を上回る21,801人が利用され、全体の利用者満足度も97.2%となる等利用促進が図られていた。</p> <p>建物外の管理状況については、指定管理者制度導入以前の芝生の管理水準を維持するため、芝生管理を年間の重点目標に設定し取り組んだことにより、利用頻度が増えたにも関わらず、良好な状態で芝生を管理することができていた。</p> <p>指定管理者制度を導入して間もない施設であるため、引き続き利用者ニーズを十分に把握し、利用者満足度の向上及び利用者増加に向け新たな取り組みにも挑戦するとともに、施設運営の根幹となる芝生管理については、引き続き現行水準を維持できるよう取り組んでいただきたい。</p>	総合評価
		S

(2) 指定管理者の自己評価	<p>令和4年度は、倉敷市グラウンド・ゴルフ場指定管理者事業（3年間）の初年度となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた基本的感染対策を継続しつつ、利用者数の増加や満足度の向上に向け、利用料金の引き下げや各コースへのパラソルとベンチの設置を実施しました。芝生の管理においては、年18回とされている芝刈回数に対し、良好な芝生状態とボールの転がりやすさを維持するため、新たに乗用芝刈機を購入し、当法人職員により年24回の芝刈りを実施しました。</p> <p>また、利用促進に向け、来場回数の上位者の表彰する制度を導入し、パスポート所有者を対象とした大会も開催した結果、パスポート利用者は、令和3年度の6,600人に対し令和4年度は11,942人と約180%増となりました。利用人数では、目標13,000人を大幅に上回る21,000人を達成し、満足度においても、97%を超える評価を得ることができました。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>アンケート結果によると、教室イベント以外の満足度は全て97%以上の高水準であったが、教室イベントの満足度のみ82.9%となってしまった。前例やノウハウがない中での管理運営となり数値が伸び悩んだが、次年度以降は利用者のニーズを十分に汲み対策を講じることにより、改善が図られるものと考えている。</p>

2 施設の利用状況

	名称	利用者数（人）		特記事項
		令和3年度	令和4年度	
(1) 利用者数	市内	8,805 人	15,021 人	対前年度比 171%
	市外	1,864 人	1,783 人	対前年度比 96%
	専用	1,665 人	4,997 人	対前年度比 300%
	合 計	12,334 人	21,801 人	対前年度比 177%
	(2) 事業の内容	施設使用の許可及び使用料金の徴収に関する業務、備品等の貸出しに関する業務、施設の維持管理及び修繕業務、安全の確保に関する業務、災害時の非常対応に関する業務 等		

3 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	16,447 千円	
	市からの指定管理料（委託料）	12,305 千円	
	利用料金	3,905 千円	
	スポーツ教室等参加料	31 千円	
	その他の収入	206 千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	13,881 千円	
	主な支出	人件費	6,030 千円
		修繕料	103 千円
		光熱水費・燃料費	1,022 千円
		材料費・消耗品費	1,523 千円
		使用料・賃借料	384 千円
		手数料・委託料	2,183 千円
		保険料	13 千円
		減価償却費	1,431 千円
		租税公課	603 千円
	その他経費	589 千円	